

平成24年11月15日  
九州電力株式会社  
社長 瓜生 道明

### 「原子力安全推進協会」の設立について（コメント）

本日、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、シビアアクシデント対策を含む原子力発電所の安全性を一層向上させることを目的に、「原子力安全推進協会」が設立されました。

原子力安全推進協会におかれては、独立した立場と強い指導力のもと、国内外の安全性向上に関する最新知見を収集・分析し、私ども事業者の安全性向上活動を技術的に評価するとともに、提言や支援などを通じて事業者の活動を強く牽引していただけるものと期待しています。

原子力発電所の安全確保は私どもの使命です。当社といたしましては、原子力規制委員会から今後新たに示される安全基準を確実にクリアしていくことはもとより、原子力安全推進協会からの評価や提言・勧告を真摯に受け止め、福島第一原子力発電所のような事故は決して起こさないとの固い決意のもと、自ら世界最高水準の安全性を目指し、原子力発電所の安全性を高める取り組みを不断に実施してまいります。

以 上